

熊本県気候変動適応センター通信 第6号

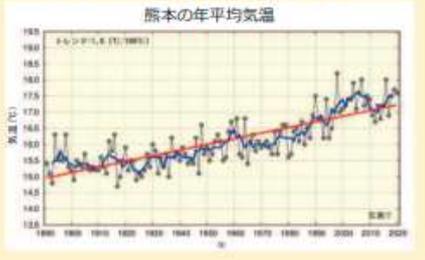
今回のテーマ：地球温暖化による熊本の気候への影響は？

気象庁では、観測点の長期間のデータを基にした、気温、降水量などの県別の気候の長期的な変化の傾向など、地域の気候変動と関連の深いデータを公開しています。その中から、熊本県の気候の変化について紹介します。

熊本県の気候に関する観測

気温の上昇

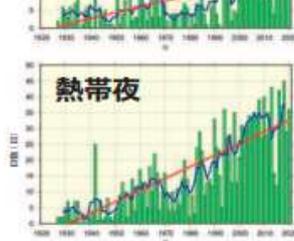
熊本の年平均気温は
100年あたり **1.8°C上昇**



黒の細線：年平均気温 青の太線：気温の5年移動平均
赤の直線：この期間の長期変化傾向
※地球温暖化に加え都市化や自然変動も含む

猛暑日・熱帯夜の増加

熊本の猛暑日は
10年あたり
約2日増加



緑の棒：各年の猛暑日・熱帯夜の年間日数
青の太線：猛暑日・熱帯夜の年間日数の5年移動平均
赤の直線：この期間の長期変化傾向

大雨の増加

熊本県を含む九州北部地方の
短時間強雨の回数は
40年間で約 **約1.5倍**



緑の棒：各年の1時間降水量50mm以上の回数
赤の直線：この期間の長期変化傾向

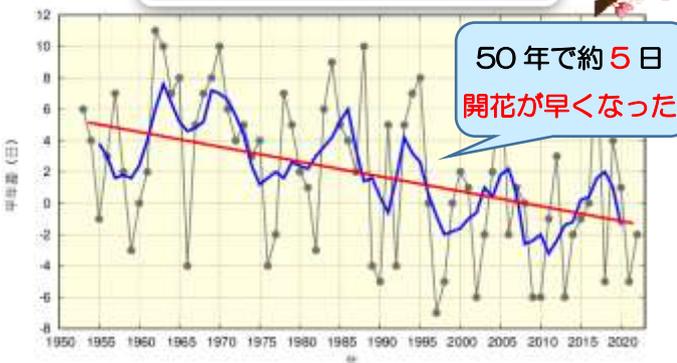
(出典)「日本の気候変動2020」熊本県版リーフレット

熊本県の生物季節観測

生物季節観測とは・・・生物の状態が季節によって変化する現象について行う観測。生物に及ぼす気象の影響を知るとともに、その観測結果から季節の遅れ進みや、気候の違いなど総合的な気象状況の推移を知ることが出来ます。

(出典) 気象庁 HP 熊本県のこれまでの気候の変化

さくらの開花日の平年差



50年で約**5日**
開花が早くなった

かえでの紅葉日の平年差



50年で約**13日**
紅葉が遅くなった

(出典) 気象庁 HP 「熊本県のこれまでの気候の変化」

現在生じている気候変動の影響は、急速な拡大が問題となっています。温室効果ガス排出量の削減を行う「緩和策」を更に強化することはもちろんですが、気候変動の影響に対応する「適応策」についても併せて強化することが求められています。

熊本県気候変動適応センター

事務局：熊本県環境生活部環境局環境立県推進課 TEL:096-333-2266 FAX:096-383-0314

E-mail: kankyourikken@pref.kumamoto.lg.jp